

令和6年4月18日

令和5年度寄附講座活動実績報告書

寄附講座名：生体免疫栄養学講座

所 属 長： 武藤 倫弘

1 寄附講座の目的

腸内微生物叢とその代謝物からみた免疫・栄養学に着目し、健康長寿に向けた科学的エビデンスの確立と食を中心にした実践的予防法を実証することを目的にしている。

2 報告年度に係る取組状況

寄附講座参画企業を中心に胃腸の脆弱性を意味する「ガットフレイル」という新しい概念を提案し、研究会を3回実施し、現状の問題点を探り、今後の研究の方向性を議論した。京丹後長寿コホート研究にも腸内細菌叢解析を中心に参画し、フレイルの実態解析、リスク因子、さらには食—腸内細菌叢相関が与える影響について解析した。腸内細菌叢の解析についても順調に社会実装を進め、第5回日本オープンイノベーション大賞選考委員会特別賞、2023年度グッドデザイン賞を受賞し、枚方市ふるさと納税にも採用された。

3 報告年度における著書、論文、学会発表、講演、研究助成等の実績

著書

- 1) 内藤裕二. 不調の9割は腸が解決してくれる. リベラル社 東京：pp1-192, 2023.
- 2) 内藤裕二. 70歳からの腸活. エクスナレッジ 東京：pp1-192, 2023.
- 3) 内藤裕二. 100年腸～最強食物繊維があらゆる不調を改善! 内外出版社 東京：PP1-223, 2024.

論文

- 1) Naito Y. Gut Frailty: Its Concept and Pathogenesis. Digestion. 2024;105:49-57.
- 2) Takagi T, Kunihiro T, Takahashi S, Hisada T, Nagashima K, Mochizuki J,

Mizushima K, Naito Y. A newly developed solution for the preservation of short-chain fatty acids, bile acids, and microbiota in fecal specimens. J Clin Biochem Nutr. 2023;72(3):263-9.

学会発表

- 1) 内藤裕二. 柱2-15「腸内細菌から見た新たな健康と医療」長寿コホート研究から見てきた腸内細菌と食. 第31回日本医学会総会2023東京. 2023年4月23日 ; 東京.
- 2) 内藤裕二. 教育講演「腸内細菌叢と食・栄養によるRejuvenation」第38回日本臨床栄養代謝学会学術集会. 2023年5月10日 ; 神戸.
- 3) 内藤裕二. 教育講演「健康長寿の鍵を握る腸内細菌叢と腸内環境」第122回日本皮膚科学会総会. 2023年6月4日 ; 横浜.

研究助成

- 1) 革新的先端研究開発支援事業 (AMED-CREST) 「マルチセンシングネットワークの統合的理解と制御機構の解明による革新的医療技術開発 (分担)」

※欄内におさまらない場合は枠を広げて記入のこと。

※大学ホームページ等において公表することとなるので、秘密情報については記載しないこと。